



## いよいよ始まります

「受験のしおり」でも学習しましたが、改めて確認しましょう。

### <下見について>

1, もう見られている～ 下見の言動は、高校の先生方に観察されています。「すでに試験が始まっている」という気持ちで行動しましょう。

- ・制服着用、持ち物確認（筆記用具・受験票・上靴など）、受験番号の暗記。
- ・落ち着きある冷静な行動、正しい言葉遣い。
- ・情報収集……教室・トイレの位置。自分の座席について。（位置、暖房、机・椅子の状態など）
- ・さまざまな注意事項の掲示物の確認。

<やってはいけないこと> ～ いろいろあります。この中学校3年間の生活で身につけた「常識」をもとに、正しく判断してください。

（ガムなどの食べ歩き、不要物、勝手にスリッパ借り、友人とドンチャン騒ぎ、他校生との談笑・トラブル……）

### 2, 交通手段の最終確認

<バス> 何時何分のバスがあるのか、何分間隔でくるのか、所要時間は、どんなルートを走ったか、道路や一般客の混み具合は……。当日は、自分と同じ動きをする受験生であふれます。それを想定して行動するのが基本です。

<地下鉄> 何番出入り口を利用するのか、所要時間は……。朝の通勤時間帯は混雑します。

<車で送ってもらう> 実はこれが一番心配です。簡単に言うと、遅刻したときの言い訳ができません。当日の天候によって、道路状況が大きく変化します。また、朝の通勤ラッシュ時の状況も、下見時とは大きく異なることが予想されます。くれぐれも、時間に余裕を持って行動してください。

### <試験当日について>

1, 体調不良…… 緊張と不安から、多少の体調変化はあるものです。基本は「這ってでも受験会場に行く」ことです。しかし、インフルエンザやコロナウイルス感染症等による発熱・体調不良などの場合は、すぐに中学校に連絡してください。いわゆる「別室受験対応」をしていただかなければいけません。勝手に欠席したり、無断で遅れていくことのないようにしてください。（公立高校では、一部でも受検した生徒は、原則として追検査の対象となりません。）

2, 忘れ物 …… 自己責任です。例えば定規を忘れても、自分で工夫して乗り越えてください。また、受験票を忘れても受験可能です。慌てて家に引き返すことはせず、中学校に連絡するか、試験会場入りしてから気づいたときは、高校の先生の指示に従ってください。

3, 持ち物 …… 今年から、携帯電話の持ち込みが札幌支部に加盟する私立高校（A日程、B日程校）の全てで認められました。**「試験会場に入る前に電源を切り、試験が終了し、試験会場を出るまで電源を入れないこと」**というルールがありますが、守っていない生徒が多数存在すると聞いています。札幌中学校では「持って行かない」ように呼びかけていますが、各家庭の判断にお任せします。（公立高校は×です）

